

JXエネルギーと韓国SKグループのパラキシレン製造に係る合併会社設立について

～戦略的業務提携に基づく石油化学事業施策を展開～

JX日鉱日石エネルギー株式会社(社長:木村 康、以下「JXエネルギー」とSKイノベーション株式会社(社長:具滋栄 ク・ザヨン、以下「SKI社」)の子会社であるSKグローバルケミカル株式会社(社長:車和燁 チャ・ファヨブ、以下「SKGC社」)は、韓国ウルサン広域市のSKエナジー社ウルサンコンプレックス内に世界最大となる100万トン/年の生産能力を有するパラキシレン製造設備を建設すべく、このたび合併会社設立について合意しましたので、お知らせいたします。

今回の合意は、2007年1月22日に新日本石油株式会社(当時)とSK株式会社(当時)が合意した戦略的業務提携に基づいたもので、ポリエステルなどの原料であるパラキシレンの、アジアを中心とした需要増加に対応するものです。

新設備は、世界最大となる100万トン/年の生産能力による圧倒的なコスト競争力の実現が期待され、JXエネルギーは、日本国内の製油所より今回の新設備にパラキシレン原料を供給することで、製油所の高付加価値化・石化工場化を推進し、またアジアにおけるパラキシレン外販のトップメーカーとしてのプレゼンスを更に高めてまいります。またSKGC社においても、高付加価値化につながる石化製品製造装置の増設によりウルサンコンプレックスの競争力強化に資するものです。

なお、新設備建設に係る総投資額は、約1兆ウォン(約800億円)の見込みです。

両社グループは、今後とも各分野における業務提携施策を通じ、将来に向けた強靱な経営基盤の確立に努めてまいります。

記

<合併会社の概要>

1. 社名	未定
2. 所在地	大韓民国ウルサン広域市(SKエナジー社 ウルサンコンプレックス内)
3. 設立時期	未定
4. 資本金	設立当初5,000万ウォン(約400万円)、順次増資予定
5. 出資比率	JXエネルギー 50% - 1株 SKGC社※ 50% + 1株
6. 代表者	未定
7. 事業内容	パラキシレンの製造
8. 生産能力	約100万トン/年 (世界最大)
9. 商業生産	2014年予定

※SKI社の100%子会社。2011年1月にSKエナジー社(当時)から石油化学事業が分社化され、設立。

以 上

● 別添資料

 JXエネルギーおよびSKグループの概要について(PDF:85.2 KB/1ページ)